

〈参考〉

ティーエスワンの副作用マネジメント

参考例



ティーエスワンを服用している方へ
(家族の方もお読み下さい)

ティーエスワンを飲み始めてから、あなたに下記の症状があらわれた場合、がまんせずにティーエスワンをお休みしてください。

症状	1つでも当てはまった場合には、ティーエスワンをお休みしてください	症状があらわれたときに お飲みください
下痢	水様便がでた	□ペラミド錠 (1mg) 1回1錠 (1日4回まで可)
食欲不振 吐き気、嘔吐	吐き気や嘔吐のため、 食事ができない	□プロクロル ペラジン錠 (5mg) 1回1錠 (4時間間隔)
発熱	38℃以上	解熱剤として □アセトアミノフェン錠 (200mg) 1回2錠 発熱したときから7日間 □シプロフロキサシン錠 (200mg) 1回1錠 (1日3回、7日間)
□内炎	□内炎の痛みで 食事がしづらい	

※上記に該当しない場合でも、気になる症状があればティーエスワンをお休みしてください。

※ティーエスワンを飲んでいてあらわれた症状は、治療日記に記入し、来院時に担当の医師や看護師、薬剤師に伝えましょう。



副作用を治療するお薬をもらったら、
メモしておきましょう

58ページの表を参考にあなた用の副作用治療薬メモを作っておきましょう。つらい症状があらわれた時にあわてずにすみませう。

症状	1つでも当てはまった場合には、ティーエスワンをお休みしてください	症状があらわれたときに 飲むお薬について	
		お薬の名前	飲み方
下痢	水様便がでた		
食欲不振 吐き気、嘔吐	吐き気や嘔吐のため、 食事ができない		
発熱	38℃以上		
□内炎	□内炎の痛みで 食事がしづらい		
その他*			

※上記以外の症状で治療薬やアドバイスを受けていたら、メモしておきましょう。